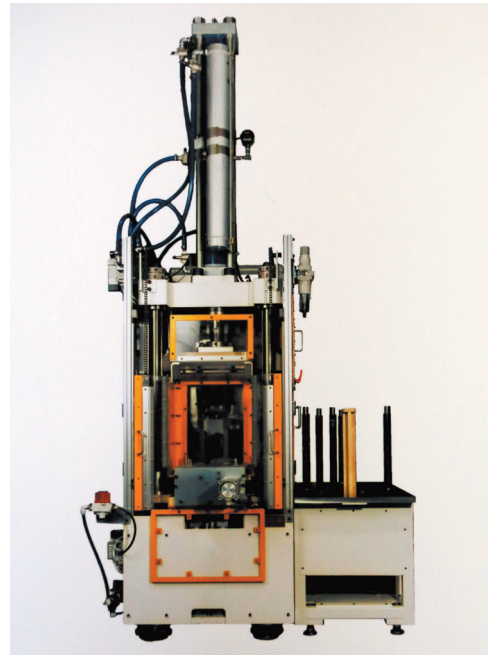


株式会社坂本製作所

大型機(数値制御フライス盤)の導入による内製化計画

製品を精密化し、品質の安定性・安全性の向上を図る



補助事業

チェーン組立装置の受注に対応すべく

数値制御フライス盤を導入して、精度の高い製品を内製化

「坂本製作所」は産業機械の製造・製作をしており、金属の高精度加工を得意とする。主な受注案件は単品または多品種小ロットで、特に精度の高いチェーン製造装置を部品加工から組立まで一貫して製作している。

現在、顧客の現有装置が老朽化による更新時期が来ていることや、新規チェーンの開発が進められていることから、同社へのチェーン製造装置の受注案件は多く、高い精度での仕上げを要求されている。しかも、顧客が生産しているチェーンは比較的大きなサイズであり、主な大型部品の加工において、作業効率、品質、製造コストなど、さまざまな課題が生じてきた。

これらの課題を解決するために同社では、顧客や工作機械メーカーなど関連業者と協議したところ、現有設

備よりワンランクサイズの大きな数値制御フライス盤を導入して、精度の高い製品を内製化することで、品質の安定性・安全性の向上を図れることが分かった。

今回、同事業を活用して導入することを決めた数値制御フライス盤は、加工形状のパターンが数多くインプットされているため、必要最小限の数値入力のみでプログラムの作成が可能。プログラムの保存容量も大きく、リピート製品においても、保存プログラムからの加工が容易にできるようになった。

また社内ローカルネットワークの構築により、加工プログラムを一括管理し、プログラムの共有を図ることによって、迅速な対応が可能となるなど、多くの利点が期待できた。

成果

「品質」「製造コスト」「作業効率」の問題をクリアし、高品質な装置を低価格で提供

山崎技研製の「ATC 付立型 CNC フライス盤」(YZ-500SGATC 型)の導入により、外注先への依存から内製化が実現。製造コストにおいて、外注の加工業者に依頼した場合の加工費や運賃、受入寸法精度検査の人件費などを削減するとともに、社内での作業効率がアップするなど、同事業を実施する前の課題が解決できた。

高品質な装置を低価格で提供できるようになり、部品の精度も向上し、受注の拡大につながった。また、顧客のさまざまな要求に柔軟に対応できる生産体制が整えられたことが、主要顧客から高い評価を得ている。



今後の展開

あらゆる要求に対応する体制を整え他分野からの受注の増大を目指す

同事業で、高精度の部品を低価格・短納期で製作できるようになったことを強みとして、顧客の他部署や系列子会社に参入し、他分野への受注案件の拡大を目指す。

また、複雑な部品を加工する技術、顧客の厳しい品質要求に応じる力で、今後は加工技術の提案なども積極的に進めていきたいと考えている。

それに伴い、新規従業員の雇用にも力を入れることで、同社が誇る「加工技術力」と「ものづくり力」のさらなる強化につなげていく意向である。



職人技とデジタル技術で加工技術力を日々高める

昭和 31 年創業、昭和 34 年設立。産業機械の製造や製作を行い、メインの受注案件は単品または多品種小ロット。金属の高精度加工を得意とし、部品加工から組立まで一貫して製作を受けている装置もある。長年従事する社員がほとんどで、職人の技術と機械のデジタル化の融合により、加工技術力とものづくり力を日々強化している。



代表取締役
坂本 宗繁



株式会社坂本製作所

代表者／代表取締役 坂本 宗繁
設立／昭和34年
資本金／1,000万円
従業員／4人
事業内容／機械製造

〒640-8319和歌山市手平1-2-26
TEL.073-422-1668・073-436-1125
FAX.073-436-1126
Mail.skmt@cypruss.ne.jp